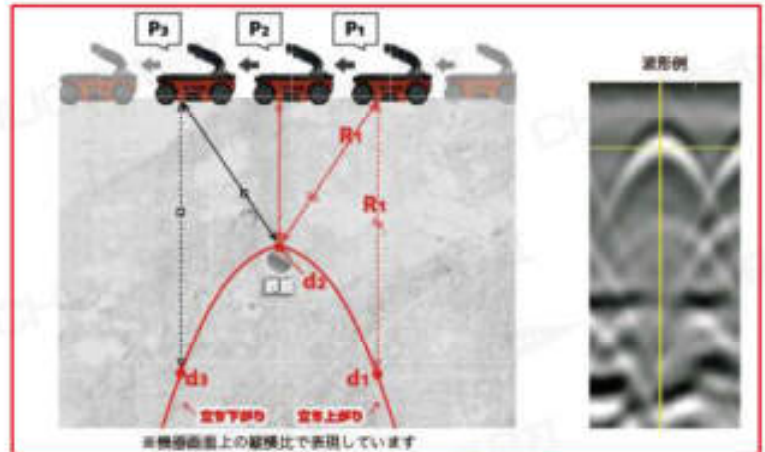


電磁波レーダコンクリート内部探査②

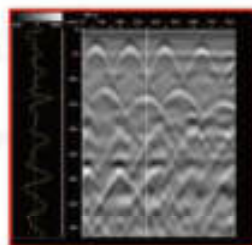
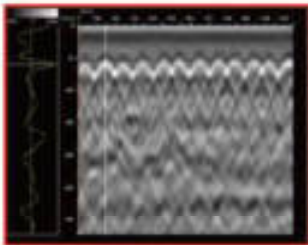
探査の原理

電磁波をコンクリートの表面から内部に向けて放射し、対象物（金属等）からの反射信号を受信することにより、鉄筋や空洞などの位置や深さを画像表示・記録します。（原理としては、航空レーダ等と同じです）

コンクリートの断面を画像として表示するので探査対象に対して直角に交わる方向に操作をします。鉄筋断面が山形の画像に変わって表示されます。



【探査データ画像】



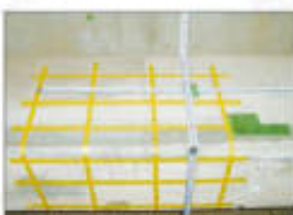
探査データ画像の解析結果を現地にトレースします。



配管用コア抜き時の鉄筋等切断の防止



耐震調査コア採取時の鉄筋等切断の防止



既設建物の梁配筋調査



既設建物の柱配筋調査



シンダーコンクリートの埋設配管調査